第40回 契約・調達管理会議 議事要旨

1 開催日時

令和7年8月29日(金曜日)14時25分から15時00分まで

2 開催方法

東京都庁第一本庁舎 19 階 19E 会議室

3 出席者

(1)委員(敬称略、五十音順、○委員長)

○鵜川 正樹 鵜川公認会計士事務所/公認会計士

板倉 広泰 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営

本部総務部シニアマネージャー

金谷 晃臣 東京都スポーツ推進本部国際スポーツ事業部事業調整第二課長

清水 俊二郎 東京都スポーツ推進本部事業調整担当部長 滝口 広子 北浜法律事務所・外国法共同事業/弁護士

灘野 邦敏 一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会

藤川 太郎 一般財団法人全日本ろうあ連盟

(2)事務局

東京都スポーツ推進本部

4 要旨

(1) 開会

(2)議事(発言者の敬称略)

2025年デフリンピック大会における関係施設間輸送等業務委託(令和7年度:実施 業務その1(単価契約))【資料2】

2025年デフリンピック大会における関係施設間輸送等業務委託(令和7年度:実施業務その2(概算契約))【資料3】

<説明・確認>

・案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

- (ア) 令和5年に締結した「2025年デフリンピック大会における関係施設間輸送等業務に関する基本協定」について、実施業務の深度化や社会情勢の変化により、当初協定締結時に予見できなかったバス単価や人件費単価の上昇、バス台数増などサービスレベルの変更などが生じた結果、当初の協定金額1,760百万円を2,960百万円に変更する必要が生じた。原協定との同一性や入札時の競争性を損なうものではないことを確認のうえ、基本協定第11条に基づき、基本協定仕様書の詳細を定めるとともに協定金額について変更を行う。
- (イ)また、基本協定に基づき、年度ごとに仕様内容と契約金額を精査し、株式会社 JTB と特命随意契約にて年度ごとの契約を締結する。令和7年度の年度契約については、効果的な業務運営と予算執行を目的に、「計画業務」と「実施業務」で2回に分けて年度契約を締結することとし、本件は、そのうち、「実施業務」についての契約である。
- (ウ) 実施業務の内、宿泊、輸送サービスの提供に係る業務において、宿泊手配やバス 手配、現場対応要員等の数量が確定できない業務について単価契約を締結し、それ 以外の業務は、概算契約にて締結を行う。

<質疑・意見など>

藤川:計画の深度化を図っていくなかで、IDカードの発行枚数も増えているのか。

担当者:精緻化を図った結果、当初見込んでいた発行枚数から増えている。

イ 第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 の協賛について【資料 4】

<説明・確認>

- ・案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。
- (ア) 今回付議する協賛契約候補者による申込について、デフリンピック準備運営本部にて、協賛の内容が東京 2025 デフリンピックの開催趣旨に沿ったものであること、東京 2025 デフリンピックの準備・運営に資するものであること及び第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 協賛要綱第5条第1項各号のいずれにも該当しないことの審査を行い、協賛の受入れが適当であることを確認した。

<質疑・意見など>

特になし。

ウ 委員長によるまとめ

・契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

(3) 閉会